

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 脳卒中患者の摂食嚥下状況と耳下腺の最大横断面面積に関する研究
	研究の対象 2022年に、当院脳神経外科病棟に入院の脳卒中患者さま
	研究の目的 脳卒中の患者さまは、口から食べ物を食べる力が低下し動かさなくなること、唾液腺（人体の中で唾液分泌を司っている臓器）が小さくなってしまい、唾液の分泌量が低下する可能性があります。この研究では、十分に食事がとれている脳卒中の患者さまと、あまり食事がとれていない脳卒中の患者さまの耳下腺（人体で一番大きな唾液腺）の大きさを計測・比較し、あまり食事がとれていない脳卒中の患者さまの耳下腺が小さくなっていないかどうかを調査することが目的です。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2026年3月31日まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は 提供する試 料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、身体的特徴（体重、身長等）、病歴、提供されている病院食の形（ペースト状の食事、柔らかめの食事、普通の硬さの食事等）、1日のうち口から食べる回数等
利用する者 の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 リハビリテーション科 山内克哉

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 リハビリテーション科 山内克哉</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： リハビリテーション部</p> <p>担当者： 伊藤 文哉</p> <p>TEL： 053-435-2746</p> <p>E-mail： 07485664@hama-med.ac.jp</p>